

「議会のあり方」検討協議会第18回第1部会 協議概要

- 1 日 時 平成25年3月22日(金) 13時30分から14時55分
- 2 会 場 議会棟 3階 第1委員会室
- 3 出席者 (委員) 米持部会長、福谷副部会長、
松坂委員、山浦委員、近藤委員、中村委員、岡田委員
小川委員長
(事務局) 事務局長 他7人
- 4 傍聴者 (一般傍聴者) 1人

5 協議事項及び協議結果

(1) 第17回部会における協議概要等について

第17回の協議概要を配付し、了承を得た。

(2) 優先協議事項(議員定数)について

協議の材料として、作成依頼のあった、本市が過去に定数を見直した際の格差是正状況と政令市における区ごとの格差、勉強会で講師を務めた廣瀬和彦氏の研修会資料を配付した後、持ち帰りとなっていた議員定数についての会派の協議結果を確認した。

委員から出された主な意見は以下のとおり。

- ・ 常任委員会数を考慮し51人とすべき
- ・ 4人減を基本に検討すべき
- ・ 多様な意見を反映するためには少なくとも現状維持とすべき
- ・ 1票の格差が最小となる定数とすべき
- ・ 人口2万人に議員1人とすべき
- ・ 選挙において3千票台の得票で落選した区と2千票台の得票で当選した区があることから、区間の是正をすべき

協議の結果、各会派に持ち帰り具体的な定数と根拠を検討し、次回、再度協議することとなった。

その際、委員長より、定数に関して具体的な根拠の例を示して、各会派で十分な議論をしていただきたいとの発言がなされた。

また、議員定数を見直し、次回の市議会議員選挙で実施するには、平成26年第3回定例会を目途に条例改正を行う必要があることを確認した。

なお、副部会長より、今後の協議に活かすため、定数パターンごとの1人当たり人口や議会費に占める割合等を整理した表を作成し、協議するよう提案がなされ、了承された。

(3) 今後の開催日程について

今後の開催については、決定次第通知することとなった。